

みずほっと



■ 編集・発行 / 社会福祉法人 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会 ■ webサイト / www.mizuho-shakyo.jp

輝く!! みずほのボランティアの星

汐路学区地域福祉推進協議会 編 汐路学区給食会ボランティアさん

～出会いの場からたすけあいの意識を高める仕組みづくり～

今回は、汐路学区が毎月2回行っている給食会についてお話を伺いました。
瑞穂区で月2回管理栄養士監修の給食会を行っているのは汐路学区のみであり、前日の買い出しや当日朝早くからの調理に多くのボランティアさんが協力してくださっています。今回は給食ボランティア代表の棚橋和代様と学区地域福祉推進協議会会長の西崎久芳様にお話を伺いました。



Q 瑞穂区で月2回給食会を行っているのは汐路学区のみですが、これまで給食会を行ってきた大変だったことや、うれしかったことはありますか？

A 大変だと思ったことはありません。食事をした高齢者の方から「おいしかった!!」とってもらえることが、何よりうれしいです。

Q 汐路学区の給食会でこだわっていることはなんですか？

A 皆さんがおいしくバランスよく栄養が摂れるように、野菜を多く取り入れるように毎回の献立を考えています。

Q みなさんに伝えたいことはありますか？

A 給食を作ってくださっているボランティアさんが高齢のため人数が減ってきています。

今後も給食会を長く続けていけるように若い方にお手伝いいただけるととても助かるなと思っています。

また、一人でも多くの方に給食会に参加していただき、お食事や交流を楽しんでもらいたいです。

Q 汐路学区として今後の抱負は？

A 私たちの汐路学区でも、進展する少子高齢化や価値観の多様化等を背景に地域社会の繋がりが、地域・他人に対する関心の希薄化が問題となってきました。しかし、さまざまな地域福祉ニーズや地域の方々の“ちょっとした困り事”の見える化の仕組みづくりが充分でなく、且つ地域福祉の担い手サイドの高齢化及び活動参加者の固定化が、汐路学区の地域福祉活動の課題となっています。

そこで、汐路学区として本年度は今回ご紹介いただいた給食サービス開催時に各席にファシリテーター役を配置し、さりげない会話の中で地域福祉ニーズ、困り事等を気軽に話合える場を設定するほか、問題を共有化しやすい“防災”を切り口にした日常的な助け合いの意識醸成活動を推進すると共に情報発信を強化するための広報紙を発行することで全世代への情宣を実施することにより、子育て世代から現役世代も含めた新たな地域福祉活動の担い手の発掘に繋げていきます。



汐路学区地域福祉推進協議会 会長 西崎 久芳 様

汐路学区として、活動を推進していくことにより、地域で様々な生きづらさを抱えたすべての方がちょっとした困りごとでもSOSを発せられる地域となり、それをお互い様で受け止め、各団体(縦)・個人(点)だけでなく地域の面(縦横斜め)で支える風土づくりを行い、無知・偏見・プライド・遠慮・利己を超え地域インクルージョンを推進し、ご近所の底力を鍛えていきたいと考えています。



もくじ

P.1……輝く!!みずほのボランティアの星(汐路学区推進協) P.5……こんにちは『いきいき支援センター』です!!

P.2/3……**特集** 第4次瑞穂区地域福祉活動計画を策定しました P.6……名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業

地域支えあい事業リポート!

(コスモス)参加者募集のご案内

2019ふれ愛納涼まつり実施のご案内

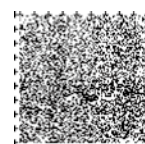
瑞穂区サマーボランティア活動体験講座参加募集のご案内

P.4……フレイ!愛サロン ほのぼのレポート(其の二十四)

HOTなきもち(寄付)/ほっとなクイズ

瑞穂区賛助会員募集のご案内

ほっとなつばやき(編集後記)



特集

第4次瑞穂区地域福祉活動計画を策定しました。

令和元年度から令和5年度を計画期間とするみだしの計画を、区民と福祉関係者に参加いただき策定しました。

基本
目標

住民が主体となった、地域における助けあい・支えあい活動の推進
～支えあいながら、安心して生活し続けることができる瑞穂区を目指して～

第3次の計画で取り組んだ「人づくり」や「支えあいの仕組みづくり」をさらに推進するとともに、新たな地域福祉課題にも取り組み、福祉のまち「瑞穂区」を目指します。

基本方針

人と人とのつながりを、地域の支えあいの力に変え、
孤立を防ぐ仕組みづくり

実施計画

1

学区における、ちょっとした生活の困りごとを住民同士で解決する仕組みの拡充
(困りごと支援の充実)

気軽に相談できる窓口を地域に増やすとともに、現代に合わせた、向こう三軒両隣の助けあい、支えあいの仕組みづくりにも取り組みます。

2

孤立させない、「つながり」づくり
(居場所づくり、外出支援、見守り支援)

閉じこもりの防止や社会参加の促進、人と人をつなげる場所や機会づくりに取り組みます。

3

学区の福祉課題について、中・長期的な視点で、取り組み方針を立てる
(学区福祉計画の策定)

限られた担い手の中で新しい取り組みを行うにあたり、複数年で段階的な準備を進めることで、安定した組織運営を図ります。

地域支えあい事業 リポート！

お困りごとを抱える高齢の方など



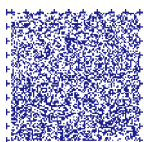
ご近所ボランティア
コーディネーター



ご近所
ボランティア



この活動は、地域にお住まいの高齢の方・お身体の不自由な方などが抱えているちょっとした困りごとを「ご近所ボランティア」さんの力で解決をはかります。これまでゴミ出し、病院付添い、電球の取り替え、庭木の剪定などのお困りごとに対応してきました！



お困りごとのある方は、お住まいの学区の相談窓口までお気軽にお問い合わせください！

御劔
学区

相談窓口：御劔コミュニティセンター
相談日時：毎週火・金曜日 9:00～12:00
電話・FAX：871-1200

高田
学区

相談窓口：高田コミュニティセンター
相談日時：毎週月・金曜日 13:00～16:00
電話：080-9722-4383

堀田
学区

相談窓口：堀田学区安心安全まちづくりセンター（旧堀田交通跡）
相談日時：毎週月・水曜日 9:00～12:00
電話：080-9494-2973

穂波
学区

相談窓口：穂波コミュニティセンター
相談日時：毎週火・金曜日 9:00～12:00
電話：823-5181

弥富
学区

相談窓口：弥富コミュニティセンター
相談日時：毎週月・水曜日 9:45～12:45
電話：080-4544-8485

＼ いっしょに活動計画を推進してもらえ方を大募集!! ／

基本方針

住民として取り組む「孤立防止」を重要なテーマとして、支えが必要な住民との「つながり」と、それを支える担い手同士の「つながり（地縁や志縁）」の2つのつながりをより強くしながら、住民同士の支えあいの実践に活かすことで、福祉の土壌を育てます。

実施事業

1

ちょっとした困りごとを住民同士で解決する相談窓口を増やす

学区に身近な相談窓口を作り、住民相談員を配置することで、地域の課題を地域で解決する仕組みづくりに取り組む学区を増やします。

2

学区における困りごと支援活動の充実

住民同士の助けあい・支えあいの取り組みについて、学区の実情に合わせて内容を充実させていきます。特に、地域支えあい事業と連携し、困りごとを抱えた住民を町内単位で支える仕組みづくりに取り組みます。

3

拠点型サロンの拡充

自力でサロン等へ参加できない方への対応など、拠点型サロンならではの魅力を作っていきます。併せて、開催日数を増やすなど活動を拡充させていきます。

4

おでかけ応援ボランティア活動の拡充

生活に潤いを与えるボランティア活動の展開を目指し、ニーズを待つだけでなく新たにイベントを企画したり、既存の地域福祉活動と連携したりして、活動の拡大を進めるとともに、ボランティア数の増加に努めます。

5

ふれあい給食サービスの会食に参加できない対象者への新たな取り組み

ふれあい給食サービスの会食に参加できない対象者に対し、配食や送迎等に新たに取り組むことで、孤立を防ぎ安否確認するとともに、人とのつながりを強めます。

6

学区の実情にあわせた地域福祉活動の中・長期的な推進

単年度の事業計画だけではなく、地域の福祉ニーズの変化に応じて、中・長期的な学区福祉計画を作成することで、関係者が共通認識をもって計画的に地域福祉活動を推進します。

夏だ! まつりだ! 全員集合!

2019 ふれ愛納涼まつり
～ひとりひとりが主人公～

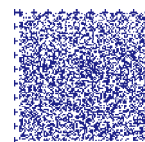
瑞穂区内の障がい者関係団体、ボランティアグループなどが中心となり実施するおまつりです。楽しい企画がいっぱいです。皆さま、夏の思い出づくりに、ぜひご来場ください!

日 時 令和元年8月24日(土) 15:00～20:00
会 場 惣作公園(瑞穂生涯学習センター北西側)
企画・運営 2019ふれ愛納涼まつり実行委員会
主 催 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会



瑞穂区社協

検索



※小雨決行 まつりの開催の有無は、当日の14:00以降に本会Webサイトをご確認ください。

フレ！愛サロ

ほのぼのレポート(其の二十四)

瑞穂区では、地域の方が気軽に集まれる“たまり場づくり”『ふれあい・いきいきサロン活動』が盛んです。今回は…

名古屋市総合リハビリテーションセンター 「りはみんサロン」(陽明学区)を紹介します。

話し手：りはみんサロン担当 東野 友香 様

☆活動をはじめたきっかけは？

地域への社会貢献もかねて、総合リハビリテーションセンターとして「できることは何か」を考えてサロンをはじめました。

地域住民の方々に

参加していただき、困り事を拾う場やつながり作りの場にしてもらいたいと思っています。

☆どのようなサロンですか？

総合リハビリセンターの中で行っているサロンなので、リハビリや医療の専門職が沢山います。専門職による講義や家でもできるリハビリ的なレクレーションを行っています。

☆参加者の声

- はじめて参加しましたが、雰囲気がよくて楽しかったです。
- 職員のみなさんが親切で「また来たい!」と思いました。

☆これまでの感想や抱負について教えてください。

地域の方や少しでも興味のある方に気軽に来てもらいたいです。

建物は見たことがあるけど、中には入ったことがないという方に、リハビリセンターとはどんなところかを知ってもらおうきっかけにしたいと思います。

たくさんの方に参加していただくことで総合リハビリセンターとしてもいろいろな意見が聞けてとても参考になり、ありがたく感じています。

ぜひ、気軽に参加してください。お待ちしております。



参加費
無料

●日時：毎月第1火曜日 13:30～15:00

●場所：名古屋市総合リハビリテーションセンター 4階 大研修室

お問い合わせ先 **名古屋市総合リハビリテーションセンター 総務部総務課 りはみんサロン担当 TEL 835-3811**

令和元年度

瑞穂区賛助会員募集

皆様の温かいご支援に支えられています。

瑞穂区社会福祉協議会では、区民の皆さまに賛助会員になっていただき、その会費を財源として『人にやさしい福祉のまちづくり』を進めるため様々な事業を実施しています。

学区で集約された会費につきましては、その9割が当該学区の翌年度の地域福祉活動の財源として還元され、サロンや給食会など「地域のつながりづくり」に活用されています。今後とも、ご理解とご協力よろしくをお願いいたします。

個人会員様は、所得税に係る寄附金控除の対象となります。法人・団体会員様は、法人税法により、金額を「損金」に算入することができます。

ご協力いただきました法人・団体会員様は翌年度に瑞穂区協賛報紙及びwebにて掲載させていただきます。

賛助会員 年会費

個人会員様	1口	1,000円
法人・団体会員様	1口	10,000円

平成30年度 総額 3,678,000円
個人会員様 3,258,000円
法人・団体会員様 420,000円
のご協力をいただくことができました。

平成30年度賛助会員(法人・団体会員)様 一覧 ♪心よりお礼申し上げます♪

H31/3 現在(順不同・敬称略)

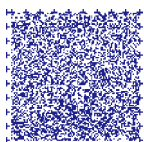
宗教法人 大法寺
ライチ産業 株式会社

医療法人 一樹会 浅野眼科クリニック
株式会社 山田産業
昭和青色申告会
有限会社 オオタサイクル
石原機械 株式会社
宗教法人 安楽寺
株式会社 東海商事
株式会社 安江
株式会社 興和工業所

クツナ商事 株式会社
山内殖産 株式会社
有限会社 瑞穂ビル
三井住友銀行 八事支店
株式会社 シュテルン名古屋南
株式会社 北徳
朝日実業 株式会社
株式会社 土建山川組
有限会社 妻木興業

岡崎信用金庫 瑞穂支店
東名水処理 株式会社
学校法人 瀬木学園
オパナヤ・セメントックス 株式会社
株式会社 名古屋機製作所
株式会社 さくらリバース
タック 株式会社
横井医院
産婦人科 水野クリニック

有限会社 アイ・ケーサポート
特定非営利活動法人 あたたかい心
呼続外科
有限会社 サン・リフレッシュ
社会福祉法人 あいち
久米クリニック
株式会社 ベネッセスタイルケア
メディカルホーム グランダ 陽明
株式会社 ブーケリほんケアサービス



こんにちは いきいき支援センターです!!

認知症サポーター養成講座を開催しませんか？

いきいき支援センターでは、認知症サポーター養成講座を行っています。

認知症サポーター養成講座とは、認知症の理解を広めることで、認知症の方や介護する家族を見守り支える方法を知っていただくための講座です。講義や寸劇を通し、認知症の病状など基本的な知識や対応方法を分かりやすくお伝えします。

瑞穂区内に在住の方、学生、商店や企業で働く方など、どなたでも受講いただくことができます。概ね5人以上の方に集まっていれば、無料で出張講座を開催いたします。講座の時間は90分（応相談）です。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

認知症サポーター養成講座を受講していただいた方を「認知症サポーター」に認定し、オレンジリングをお渡します。オレンジリングは、認知症に対して正しい知識を持っている方の目印です。



[手芸サロン]を行いました!



～認知症サポーターキャラバンのマスコット「ロバ隊長」づくり～

平成31年3月15日、令和元年6月14日に手芸サロンを行いました。「ロバ隊長」のマスコットづくりを行い、手芸に興味がある瑞穂区内の高齢者17名が参加されました。手芸が初めての方も得意な方も、会話を楽しみながら作業をしていました。

今年度は瑞穂区内の別の場所でも開催する予定です。高齢になっても楽しみを持って出かけられる場所を作り続けていきたいと思っています。

手芸サロンができた背景

瑞穂区の高齢者には、手芸を習っていた方や教えたいという方が多くいました。その経験を活かし活躍できる場づくりとして「手芸サロン」を開設しました。

ロバ隊長は、認知症サポーターキャラバンのマスコットキャラクターです。認知症サポーターの「キャラバン」の隊長として、「認知症になっても安心して暮らせる町づくり」をすすめる役割を果たしています。



今回の手芸サロンでは、たくさんのロバ隊長ができあがりました。できあがった作品は認知症サポーターに配布予定です。



問い合わせ先

◆開設時間／月～金曜日（祝日・年末年始を除く）9時～17時

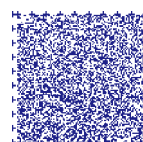
担当地域 豊岡・中根・弥富・陽明・汐路小学校区

瑞穂区東部
いきいき支援センター
電話:858-4008 FAX:842-8122

瑞穂区東部
いきいき支援センター分室
電話:851-0400 FAX:851-0410

担当地域 御劔・高田・堀田・穂波・井戸田・瑞穂小学校区

瑞穂区西部
いきいき支援センター
電話:872-1705 FAX:872-1707



名古屋市高齢者はつつ長寿推進事業 愛称:コスモス 参加者募集

コスモスでは、介護予防と仲間づくりを目的として、レクリエーション・健康体操・社会見学・創作活動など様々なプログラムを実施しています。

あなたもぜひ、お仲間と一緒に楽しみながら健康寿命を伸ばす活動をしてみませんか?お気軽にお問合せいただき、ご応募心よりお待ちしております。

【参加期間】 令和元年10月から令和2年3月末まで
(各会場毎週1回開催)

【対象者】 名古屋市在住の65歳以上の方
【定員】 各会場24名程度(応募者多数の場合は抽選)
【参加費】 無料(材料費等実費負担あり)
【申込方法】 電話・FAXでのお申込み
【申込先】 瑞穂区社会福祉協議会 担当 木村、井本



【募集期間】 令和元年 8月9日(金)から令和元年 9月6日(金)まで
【会場】

	10:00~12:00	13:30~15:30
月曜日	陽明コミセン	在宅サービスセンター
火曜日	弥富コミセン	井戸田コミセン
水曜日	仁所公民館	御剣コミセン
木曜日	穂波コミセン	南新開荘集会所

*申込みは、名古屋市内全会場を含め、1人につき1会場のみとなります。



外出企画:東山動植物園にて

電話:841-4063 FAX:841-4080

名前(ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号
FAX番号、希望会場をお伝えください。

はつつ運営ボランティアさんも大募集!

【実施主体】 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会(名古屋市からの受託事業)

夏休みに
ボランティア
をしよう!

瑞穂区 サマーボランティア活動体験講座 参加者募集

夏休みを利用して、ボランティア活動をしてみませんか?

- 日程/7月22日(月) オリエンテーション
7月23日(火)~8月26日(月)のうちの
2~3日間程度ボランティア体験
8月27日(火)振り返り・交流会

- 対象/瑞穂区在住在学の中学生・高校生
- 定員/30名程度※応募者多数の場合は抽選
- 申込/7月11日(木)までに申込用紙(本会のホームページからダウンロードもしくは瑞穂区内の学校で入手)に必要事項をご記入の上、郵送・FAXまたは来所の上お申込みください。

お問い合わせ、
お申し込みは
下記まで!



ティサービスで高齢者とお話してみよう!



子どもと一緒にあそぼう!

ほったなクイズ

※福祉や社協についての豆知識クイズコーナーです。

Q. ふくしという言葉の意味は何ですか?

ふだんのくらしの し ☐ ☐ ☐ ☐

ヒントは下にあるよ。A.(答え) P6右下

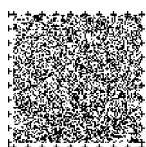
ほったなつばやき

編集
後記



年号が令和となり、皆さまいかがお過ごしでしょうか。令和には、『人々が美しく心を寄せあう中で文化が生まれ育つ』という意味がこめられているそうです。まさに文教地区の瑞穂区で『ともに生きる力』を育むことにつながると感じます。瑞穂区社協も、さらにふくしを進め、

さらにふくしを進め、
しあわせ目指し頑張っ
ていく所存です。では
皆さま、厳しい暑さが
続きますが、楽しい夏
をお過ごしください。



HOTな きもち



本会にご寄付いただき、
ありがとうございました。

寄付金

(平成31年2月1日~令和元年5月31日) ※順不同

- ユニー株式会社 ピアグラフィーズコア桜山店 様
- 瑞穂区福祉会館ボランティアグループ 様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様 ● 匿名 1名 様

※お寄せいただいた寄付金は本会地域福祉基金等として受け入れ、その果実(利息)により、各種社会福祉事業の実施等、地域福祉の推進に活用させていただいております。誠にありがとうございました。

編集・発行

社会福祉法人

名古屋市瑞穂区社会福祉協議会

〒467-0016 名古屋市瑞穂区佐渡町3丁目18番地

最寄駅: 地下鉄 桜通線

瑞穂区役所駅下車

徒歩5分(区役所東方向)

電話: 052-841-4063

FAX: 052-841-4080

webサイト www.mizuho-shakyo.jp

メールアドレス mail@mizuho-shakyo.jp

